評価基準

資料4

1 評価方法

提案書(プレゼンテーション)審査750点満点(評価委員1人あたり150点)とし、下記審査項目について評価を行い、合計得点の高い提案者を特定する。

2 評価点が同点の場合の措置

15点以上の評価点項目が多い者を受託候補者として選定する。それでも同点の場合は、「くじ」により受託候補者を選定する。

3 提案者が1者のみの場合

評価合計得点満点の5割(375点)を最低基準点と定め、最低基準点に満たない場合は、該当者なしとする。

No.	評価項目	評価基準	配点
1	事業に対する理解度	本事業の目的を十分に理解したうえで、求められるデジタル人材を育成する事業企画がなされているか。	15
2	実施体制	事業を適正かつ確実に遂行するのに十分な人員・実施体制が構築されており、適切で確実に実施できる事業計画が提案されているか。	20
3	受講者の募集方法	対象者に対して本事業の実施が伝わるよう、効果的な広報計画を作成しているか。	10
4	研修プログラムの企画	就労に直結するようなデジタルスキルを習得可能な内容となっているか。	20
5	研修プログラムの運営	受講者の状況に応じた受講環境を整える配慮がされているか。	15
6	受講者への対応	受講者を把握・理解するための進捗管理や相談対応など、離脱者を防ぎ、就労の意欲を高めるための工夫がされているか。	25
7	就労支援の企画・運営	習得したスキルを生かし、就労につなげることができるような内容となっているか。また、個々のスキルや希望に応じて適切な支援を行う内容となっているか。	20
8	事業実績	過去から現在実施中のものを含めデジタル人材育成講座等を実施した実績があるか。また、受講者を就労に結びつけた実績があるか。	10
9	効果測定	事業内容に対する調査・分析や受講生の就労状況等、事業の効果測定・報告が可能となるアンケート調査や追跡調査の実施が計画されているか。	10
10	見積金額	提示された見積金額は評価できるか。 ※提案上限額:5,033,000円	5
合計			150